

本文  
行為  
要件

算算要件  
① 「こととやら」  
② 「公共の利益に反して」

因果関係

(1)  
事業統合

15a2  
① ← 27=可  
-

市場画定  
両30%  
需要者  
に交渉力

届出  
(15a2② 10)  
merger-specific  
2社合併の  
特徴

27=可

(2)  
業統提携

2⑥ ← 27=可  
↓  
3

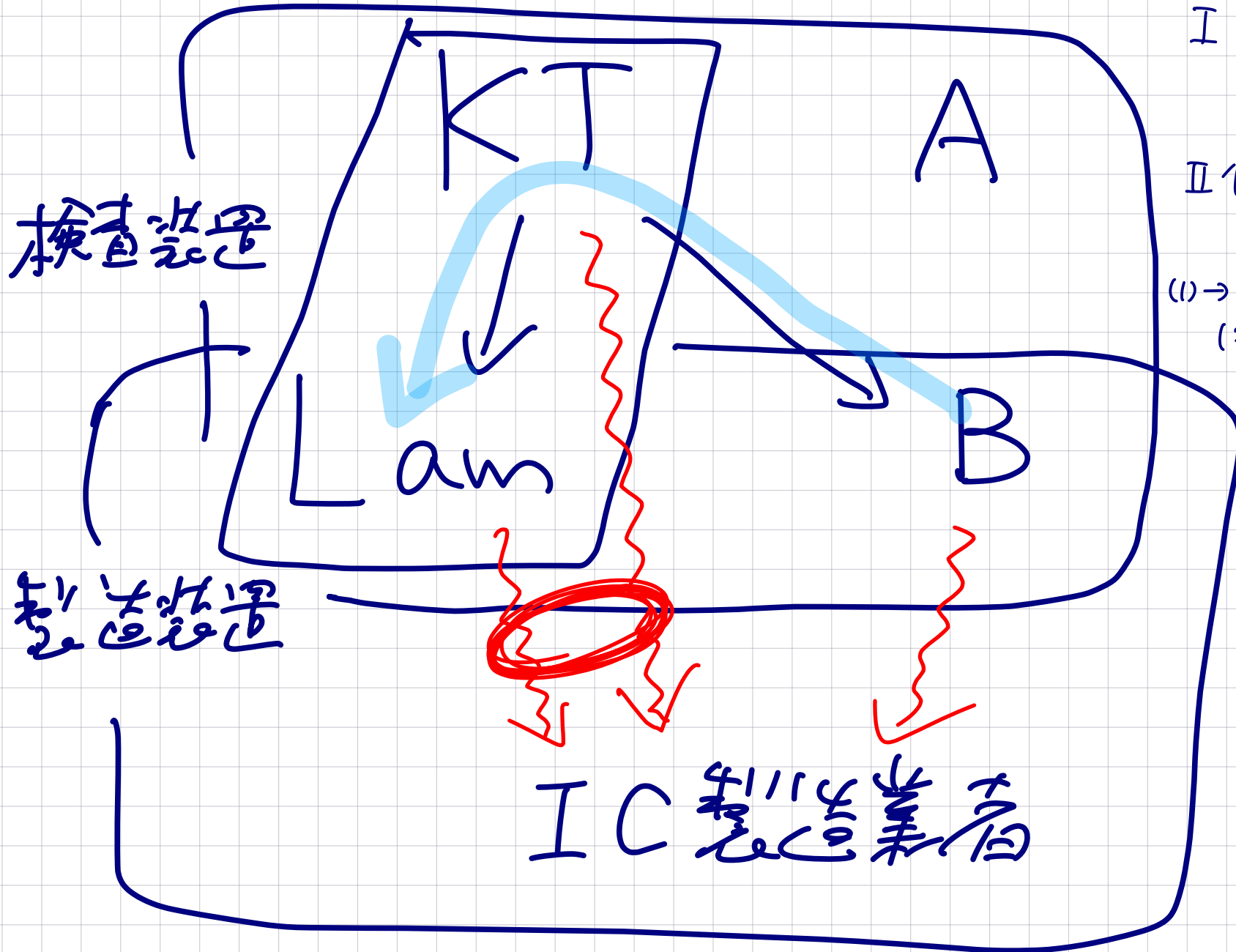
需要画定  
輸入  
他の供給者  
に交渉力  
輸入  
交渉力  
効率性  
経営状況

届出不要  
↳ 事前相談  
2社合併  
内容  
1社に力  
数社の60%  
物流委託  
顧客・出荷情報  
の提供

27=可

実現可能  
行為specific  
需要者利益  
(1-6) 27=可





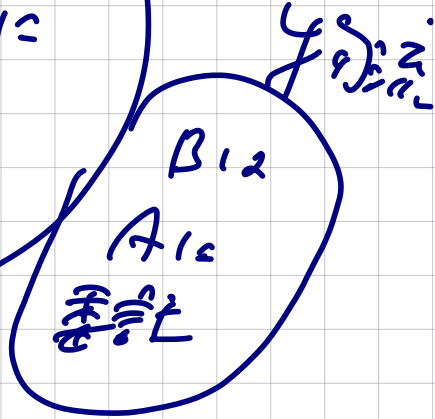
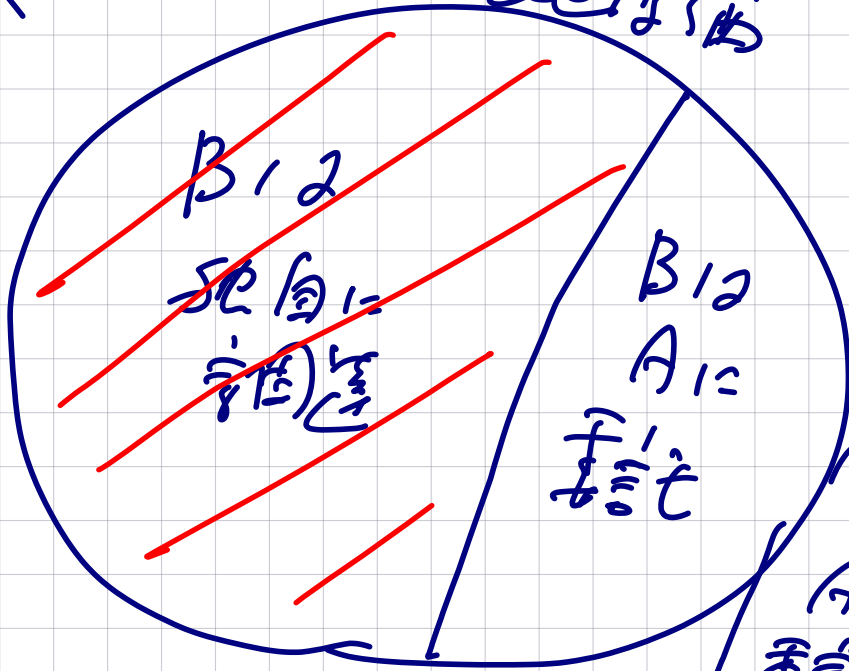
I 内容  
 ・投入物 —  
 ・顧客 —

II 情報入力  
 ◎ 情報の  
 (1) → ◎ 不当に有利  
 (2) → ・共同開発  
 実行  
 (= CCR)

X

非自選

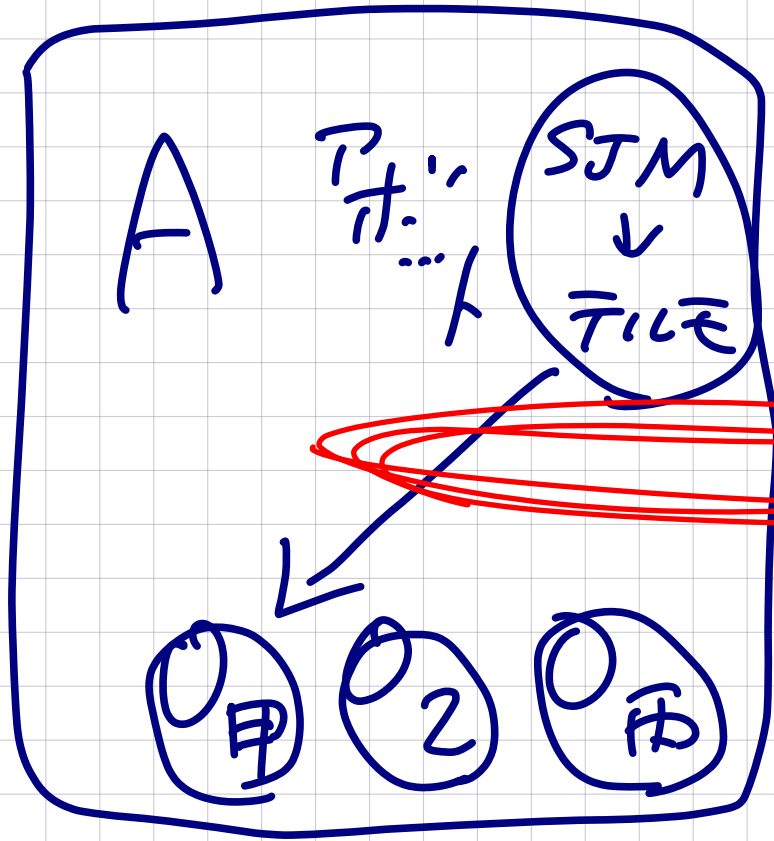
A 自選



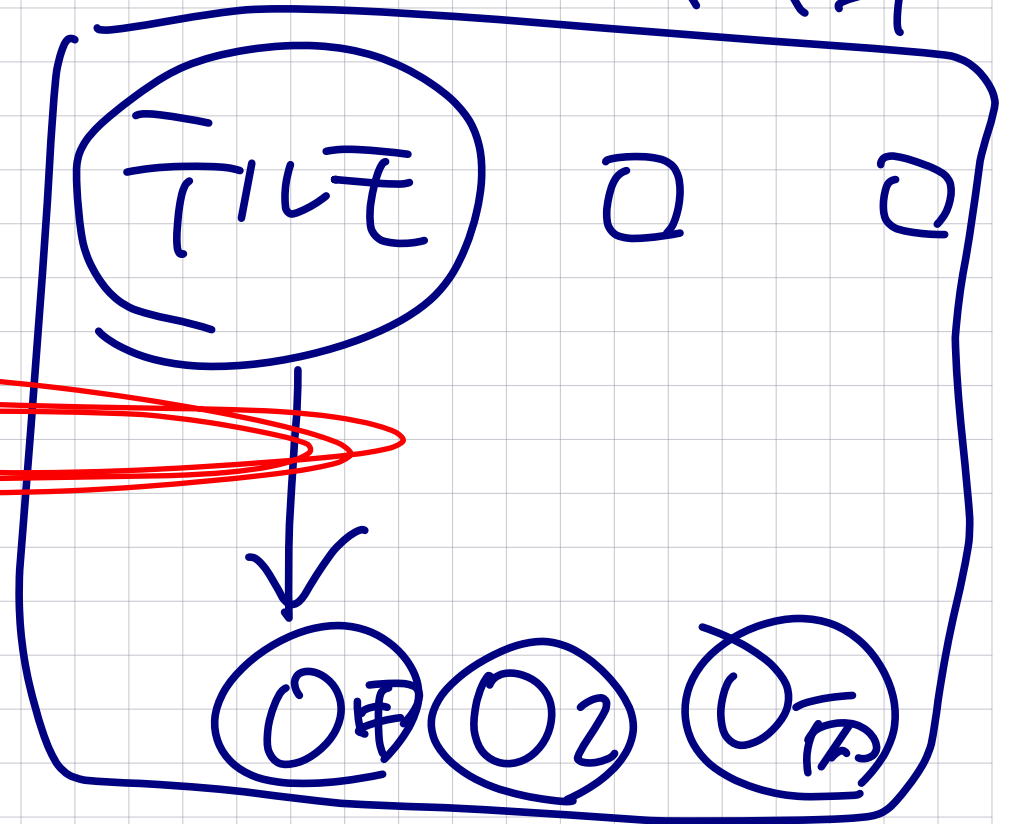
B

A

1) 甲 Z VCD



TRバインド

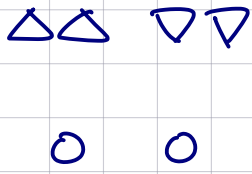
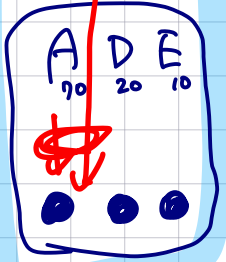


甲 A<sub>40</sub> B<sub>30</sub> C<sub>30</sub>

甲の定期点検  
(オーバーホ-ル)

乙

ユ-ザ



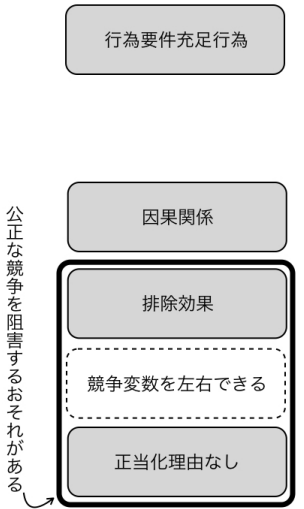
7/11に補足

全体の  
目通し

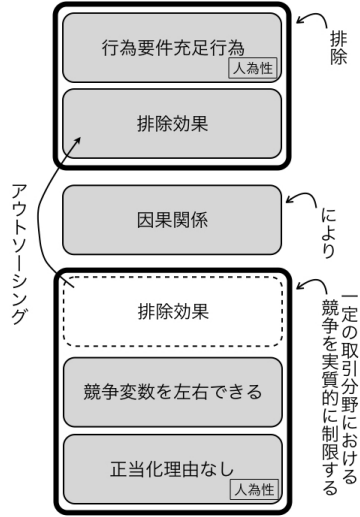
行為

排除  
効果

他者排除による不正な取引方法



排除型私的独占



正当な理由

(競争変数  
左右)

因果関係